

事務事業事後評価シート[平成28年度事業]

1. 基本情報

■事業の担当課	農林部農業振興課		■担当係	水田宮農係
■評価事業名称	農地中間管理事業			
■事業開始年度	平成26年度			
■評価事業コード	050200 - 186	■会計区分	一般会計	
■総合計画での位置づけ	■政策	03 ひと・技・資源を組合せ活気うまれるまちづくり		
	■基本施策	03 魅力ある農林業の振興		
	■施策	01 農業の生産性向上		
■事業の類型	05 ソフト事業(任意)		■政策・業務区分	政策
■法令の根拠区分	法令に特に定めのないもの			
■法令等の名称				
■関連計画の名称				
■事業の目的と概要	農地中間管理機構を通じ、地域の担い手への農地集積を促進するため事業推進窓口業務、借受・貸付に関する業務を岩手県農業公社より受託し行う。			

2. 細事業の活動実績情報

細事業コード	細事業名称	事業の対象	平成 28 年度事業計画	平成 28 年度事業量実績
01	農地中間管理事業	地域農家	広報きたかみ掲載による周知 2回 機構への集積 100件 機構から貸付け 210件	・広報きたかみ掲載による周知 2回 ・ 農地出し手相談受付 204件 ・機構への集積 163件 ・機構から貸付 193件 ・農地借受希望者公募 13件

3. 投入コスト情報

(単位:千円)

	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	備考
直接事業費		264	1,510	71	
人件費		3,937	7,521	8,060	
その他(公債費・減価償却費等)					
フルコスト		4,201	9,031	8,131	

4. 評価指標等の状況

指標コード	指標名	25年度	26年度	27年度	28年度	指標の説明
01	貸付実績面積	事業なし	2,359ha	5,222ha	3,165ha	県全体の貸付実績面積(岩手県農業公社資料)

事務事業事後評価シート[平成28年度事業]

5. 事後評価(「政策」事業類型5・6のみ)

■目標達成状況	達成状況の分析	問題点・課題等
☐ A. 順調 ☐ B. 概ね順調 ☒ C. 遅れている	岩手県農業公社の実績は、平成26・27年度は借入・貸付ともに目標を上回ったが、平成28年度はどちらも目標を下回った。	機構集積協力金の交付単価・要件の変更や実施地域が平地地帯から耕作条件が不利で担い手の少ない地域に移行している。
1. 直接的な受益者の範囲 ☐ 不特定多数に及ぶ ☒ 特定されるが多数に及ぶ ☐ 特定少数に限定される	2. 事業廃止の影響 ☒ 大きな不利益やリスクが生じる ☐ ある程度の不利益やリスクが生じる ☐ 不利益やリスクは小さい	3. 国・県・民間との競合関係の有無 ☒ 類似の事業はない ☐ 類似の事業はあるが競合はない ☐ 類似の事業があり競合する
4. 事業へのニーズの変化 ☐ ニーズが高まっている ☐ ニーズは変わらない ☒ ニーズが低下している又は合致しない	5. 施策の改善需要度(市民意識調査) ☐ 順位が高い ☒ 順位が中程度 ☐ 順位が低い	6. 施策の優先度(市民意識調査) ☐ 順位が高い ☒ 順位が中程度 ☐ 順位が低い
7. 他市町村に比較しての優位性 ☐ 先進的またはユニークな事業である ☒ 他と同程度の事業である ☐ 遅れている事業である	8. 実施主体の代替性 ☒ 民間委託等の拡充は難しい ☐ 民間委託等の拡充が十分に可能 ☐ 全部委託や実施主体の移行が可能	9. 経済性・効率性の向上 ☐ 今以上の効率化や改善は難しい ☒ 効率化や改善を図ることは十分に可能 ☐ 効率化や改善の余地が大きい
■事業の見直し方策(評価項目2,4の補足説明含む)		■今後の方向性 ☐ I. 拡充 ☒ II. 継続 ☐ III. 縮小 ☐ IV. 廃止・休止 ☐ V. 完了